

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みどりのき

## 目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 09 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束をしないケアの実践	離設を繰り返す利用者がいたので、安全に配慮し、玄関の鍵を24時間かけていたが、利用者が穏やかに、落ち着いてきたので、時間や利用者の状態を見ながら、施錠をしない介護サービスを目指していく。	職員の何気ない声かけが、利用者を不穏にし、離設の要因にもなっているので、耳元で優しく声かけし、スピーチロックをしない介護の実践に取り組んでいく。	6ヶ月
2	38	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	少ない職員の人数で、利用者の満足する介護サービスの提供を目指し、優しい声かけや、さりげない見守りで、利用者の尊厳を守っていく。	耳の遠い利用者や、職員が大きな声で話し、萎縮する利用者や、面会者もいるので、耳元で話したり、利用者の排泄時の会話等には、他の利用者に聞こえないように、プライドや、羞恥心に配慮した介護を目指していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。